ChemicalBook

# 安全データシート

# (1S,4R,7-anti)-3α-ブロモ-1,7-ジメチル-2-オキソビシクロ[2.2.1]ヘプタン-7-メタンスルホン酸アンモニウム

改訂日：2024-01-18 版番号：1

## 1. 化学品及び会社情報

### 製品識別子

| | |
|---|---|
| 製品名 | : (1S,4R,7-anti)-3α-ブロモ-1,7-ジメチル-2-オキソビシクロ[2.2.1]ヘプタン-7-メタンスルホン酸アンモニウム |
| CB番号 | : CB7782020 |
| CAS | : 55870-50-3 |

### 物質または混合物の関連する特定された用途、および推奨されない用途

| | |
|---|---|
| 関連する特定用途 | : 研究開発用途にのみ使用。医薬品、家庭用品、その他の用途には使用しないでください。 |
| 推奨されない用途 | : なし |

### 会社ID

| | |
|---|---|
| 会社名 | ： Chemicalbook |
| 住所 | ： 北京市海淀区上地十街匯煌国際1号棟 |
| 電話 | ： 010-86108875 |

## 2. 危険有害性の要約

### GHS分類

**物理化学的危険性**

該当区分なし

**健康に対する有害性**

皮膚腐食性 / 刺激性

区分2

眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性

区分2A

**環境に対する有害性**

該当区分なし

### ラベル要素

**絵表示又はシンボル**

GHS07

**注意喚起語**

警告

**危険有害性情報**

皮膚刺激

強い眼刺激

**注意書き**

**[安全対策]**

取扱い後は手や顔をよく洗うこと。

保護手袋、保護眼鏡を着用すること。

**[応急措置]**

皮膚に付着した場合：多量の水と石鹸で洗うこと。皮膚刺激が生じた場合：医師の診断、手当てを受けること。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合は、医師の診断、手当てを受けること。

---

## 3. 組成及び成分情報

| | |
|---|---|
| 化学物質 / 混合物の区別： | : 化学物質 |
| 化学名又は一般名： | : (-)-3-ブロモカンファー-8-スルホン酸アンモニウム |
| 濃度又は濃度範囲： | : >97.0%(T) |
| CAS RN: | : 55870-50-3 |
| 化学式： | : C10H18BrNO4S |
| 官報公示整理番号 化審法： | : (4)-1742 |
| 官報公示整理番号 安衛法： | : 7-(3)-276 |

---

## 4. 応急措置

### 吸入した場合：

は、医師の診断、手当てを受けること。

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪い時

### 皮膚に付着した場合：

洗うこと。皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断、手当てを受けること。

直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぐこと、取り除くこと。多量の水と石鹸で

### 目に入った場合：

て洗うこと。眼の刺激が続く場合は、医師の診断、手当てを受けること。

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを容易にはずせる場合は外し

### 飲み込んだ場合：

気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。口をすすぐこと。

**応急措置をする者の保護：**

救助者はゴム手袋、密閉ゴーグルなどの保護具を着用する。

---

## 5. 火災時の措置

**適切な消火剤：**

粉末, 泡, 水噴霧, 二酸化炭素

**火災時の特定危険有害性：**

燃焼や高温により分解し、有毒なヒュームを発生する恐れがあるので注意する。

**特有の消火方法：**

消火作業は、風上から行い、周囲の状況に応じた適切な消火方法を用いる。関係者以外は安全な場所に退去させる。周辺火災時、移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移す。

**消火を行う者の保護：**

消火作業の際は、必ず保護具を着用する。

---

## 6. 漏出時の措置

**人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：**

個人用保護具を着用する。
漏出場所の風上から作業し、風下の人を退避させる。
る。
漏出した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立入りを禁止す

**環境に対する注意事項：**

製品が排水路に排出されないよう注意する。

**封じ込め及び浄化の方法及び機材：**

粉塵の飛散に注意しながら掃き集め、密閉容器に回収する。
付着物、回収物などは、関係法規に基づき速やかに処分する。

---

## 7. 取扱い及び保管上の注意

**取扱い**

**技術的対策：**
取扱いは換気のよい場所で行う。適切な保護具を着用する。粉塵が飛散しないように注意する。取扱い後は手や顔などをよく洗う。
**注意事項：**
粉塵やエアゾールが発生する場合には、局所排気を用いる。

**安全取扱い注意事項：**

皮膚、眼および衣類との接触を避ける。

### 保管

**適切な保管条件：**

容器を密栓して冷凍庫に保管する。酸化剤などの混触危険物質から離して保管する。

**避けるべき保管条件：**

熱

**安全な容器包装材料：**

法令の定めるところに従う。

---

## 8. ばく露防止及び保護措置

### 設備対策：

作業者が直接暴露されないように、できるだけ密閉化した設備又は局所排気装置を設ける。取扱い場所の近くに洗眼及び身体洗浄用の設備を設ける。

### 管理濃度：

設定されていない。

### 保護具

**呼吸用保護具：**

防塵マスク、簡易防塵マスク等。

**手の保護具：**

保護手袋。

**眼、顔面の保護具：**

保護眼鏡。状況に応じ保護面。

**皮膚及び身体の保護具：**

保護衣。状況に応じ、保護長靴。

---

## 9. 物理的及び化学的性質

### Information on basic physicochemical properties

| | |
|---|---|
| 結晶 ～ 粉末 | |
| 白色 ～ わずかにうすい赤みの黄色 | |
| 情報なし | |
| 273°C (分解) | |
| 情報なし | |
| 情報なし | |
| 情報なし | |
| 情報なし | |
| 固体 | |

| | |
|---|---|
| 下限： | 情報なし |
| 上限： | 情報なし |
| 情報なし | |
| 情報なし | |
| [水] | 情報なし |
| [その他の溶剤] | 情報なし |
| 情報なし | |
| 情報なし | |
| 情報なし | |
| 情報なし | |

**形状：**

結晶 ～ 粉末

**色：**

白色 ～ わずかにうすい赤みの黄色

**臭い：**

情報なし

**融点 / 凝固点：**

273°C (分解)

**沸点又は初留点及び**

情報なし

**沸騰範囲：**

**可燃性：**

情報なし

**引火点：**

情報なし

**自然発火点：**

情報なし

**爆発下限界及び爆発上限界 /**

**可燃限界**

**下限：**

情報なし

**上限：**

情報なし

**pH：**

情報なし

**動粘性率：**

情報なし

**溶解度**

**[水]**

情報なし

**[その他の溶剤]**

情報なし

**オクタノール/水分配係数：**

情報なし

**密度及び / 又は**

情報なし

**相対密度(g/ml)：**

**相対ガス密度：**

情報なし

**粒子特性：**

情報なし

---

## 10. 安定性及び反応性

**反応性：**

情報なし

**化学的安定性：**

適切な条件下においては安定。

**危険有害反応可能性：**

特別な反応性は報告されていない。

**避けるべき条件：**

情報なし

**混触危険物質：**

酸化剤

**危険有害な分解生成物：**

二酸化炭素, 一酸化炭素, 窒素酸化物, 硫黄酸化物, 臭化水素

## 11. 有害性情報

**急性毒性：**

情報なし

**皮膚腐食性 / 刺激性：**

情報なし

**眼に対する重篤な損傷性**

情報なし

**/ 刺激性：**

**生殖細胞変異原性：**

情報なし

**発がん性：**

**IARC =**

情報なし

**NTP =**

情報なし

**生殖毒性：**

情報なし

**特定標的臓器毒性**

情報なし情報なし

**-短回暴露：**

**-反復暴露：**

**誤えん有害性：**

情報なし

---

## 12. 環境影響情報

**生態毒性：**

**魚類：**

情報なし

**甲殻類：**

情報なし

**藻類：**

情報なし

**残留性・分解性：**

情報なし

**生体蓄積性(BCF)：**

情報なし

**土壌中の移動性**

**ｵｸﾀﾉｰﾙ/水分配係数：**

情報なし

**土壌吸着係数(Koc)：**

情報なし

**ﾍﾝﾘｰ定数(PaM 3/mol)：**

情報なし

**オゾン層への有害性：**

情報なし

---

## 13. 廃棄上の注意

適切な保護具を着用する。

地方条例や国内規制に従う。

焼却処理する場合には、可燃性溶剤に溶解または混合した後、アフターバーナー及びスクラバーを備えた焼

空容器を処分する時は、内容物を完全に除去した後に行う。

処理施設がないなどの理由で廃棄できない場合は、許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託する。

却炉で焼却する。

---

## 14. 輸送上の注意

**国連番号：**

該当なし。

**国連分類：**

国連の分類基準に該当せず。

**輸送の特定の安全対策及び条件：**

運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷のないように

積み込み、荷崩れの防止を確実に行い、法令の定めるところに従う。

---

## 15. 適用法令

**水質汚濁防止法：**

# 16. その他の情報

## 略語と頭字語

CAS: ケミカルアブストラクトサービス

EC50: 有効濃度 50%

IATA：国際航空運送協会

IMDG: 国際海上危険物

LC50: 致死濃度 50%

RID: 鉄道による危険物の国際運送に関する規則

TWA: 時間加重平均

STEL: 短期暴露限度

LD50: 致死量 50%

ADR: 道路による危険物の国際輸送に関する欧州協定

## 参考文献

【1】労働安全衛生法 ウェブサイト https://www.mhlw.go.jp

【2】化学物質審査規制法（化審法）https://www.env.go.jp

【3】化学物質排出把握管理促進法（PRTR法） https://www.chemicoco.env.go.jp

【4】NITE化学物質総合情報提供システム （NITE-CHRIP）https://www.nite.go.jp/

【5】カメオケミカルズ公式サイト http://cameochemicals.noaa.gov/search/simple

【6】ChemIDplus、ウェブサイト http://chem.sis.nlm.nih.gov/chemidplus/chemidlite.jsp

【7】ECHA - 欧州化学物質庁、ウェブサイト https://echa.europa.eu/

【8】eChemPortal - OECD 化学物質情報グローバルポータル、ウェブサイトhttp://www.echemportal.org/echemportal/index?pageID=0&request_locale=en

【9】ERG - 米国運輸省による緊急対応ガイドブック、ウェブサイトhttp://www.phmsa.dot.gov/hazmat/library/erg

【10】有害物質に関するドイツ GESTIS データベース、ウェブサイトhttp://www.dguv.de/ifa/gestis/gestis-stoffdatenbank/index-2.jsp

【11】HSDB - 有害物質データバンク、ウェブサイト https://toxnet.nlm.nih.gov/newtoxnet/hsdb.htm

【12】IARC - 国際がん研究機関、ウェブサイト http://www.iarc.fr/

【13】IPCS - The International Chemical Safety Cards (ICSC)、ウェブサイトhttp://www.ilo.org/dyn/icsc/showcard.home

【14】Sigma-Aldrich、ウェブサイト https://www.sigmaaldrich.com/

**免責事項：**
本MSDS中の情報は指定された製品にのみ適用され、特に規定がない限り、本製品とその他の物質の混合物には適用されません。本MSDSは、製品使用者の適切な専門的なトレーニングを受けた者にのみ製品安全情報を提供します。本MSDSの使用者は、本SDSの適用性について独自に判断しなければならない。本MSDSの著者は、本MSDSの使用によるいかなる傷害にも責任を負わない。